



# **GOLDVEIN FOREX**

**PREMIUM FOREX EA**

**EA システム導入セットアップガイド**

**DEVELOPED BY WILLFRONTIER Co.,LTD.**

## 【著作権及び免責事項】

### ○推奨環境

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は下記より Adobe Reader をダウンロードして下さい。

<https://get.adobe.com/jp/reader/> (無料)

### ○著作権について

当 EA システム並びに当マニュアル(以下、本著作物という)は、著作権法に保護されている著作物です。本著作物の著作権は、EA 開発者及び作成者に属します。著作権者の許可なく、本著作物の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。本著作物の開封をもってこれに同意したものとみなします。

### ○免責事項

本著作物でご紹介する内容は、個人の運用による分析の結果、方法論化、数値化されたものであり、あなたの利益を保証するものではなく、投資および購入の判断に関しての助言を行うものではありません。

また、本著作物に書かれた情報は、作成時点での著者の手順並びに見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

本著作物の作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。本著作物を利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。本著作物の開封をもってこれに同意したものとみなします。

# GoldVein FOREX EA システム導入設定マニュアル

## 目次

EA のロジック概要と運用について.....	3
EA の取得申請について.....	5
MT4 の稼働環境を整える.....	6
VPS の接続設定を行う.....	10
VPS 上に MT4 をインストールする.....	15
EA のセットアップについて.....	18
EA をチャートにセットする.....	22
パラメーターの設定と EA 稼働に向けて.....	25
取引状況と収益の確認.....	30
MT4 を複数インストールする手順.....	32
EA ファイルのアップデート.....	33
自動売買のリスク管理.....	35
単利運用における資金管理.....	36

## EA のロジック概要と運用について

当システムは、複数通貨ペア同時稼働型のダブルロジック搭載の EA システムです。  
2 つの独自ロジックにより優位性が高いポイントで集中的にエントリーしていくのが特徴です。

採用する通貨ペアは『EURUSD』と『GOLD (XAUUSD)』の 2 つを組み合わせ  
同時稼働させることで、安定且つ高利回りを実現できるように仕上げました。

これら 2 つの通貨ペアで稼働させるシステムは、それぞれ別々のロジックを採用しており  
それぞれの値動きのクセやボラティリティーを考慮して  
最適な運用と利回りを確保できるようロジックを組んでいます。

とはいえ、ナンピン EA にありがちな利確後すぐにポジションを取るような  
ロジックもクソもないような単純な構造ではなく相場の値動きと勢いなどを読み取り、  
優位性がある場面では積極的にポジションを取るよう組み立てられ、  
逆に急激な乱高下をしている場面ではエントリーを待つなど  
裁量トレードにも似たメリハリのあるトレードを実現可能としました。

さらに、ナンピンポジションの取得においても、設定されたナンピン幅で機械的に  
ポジションを取るのではなく、勢いよく相場が逆行している時はたとえ設定したナンピン幅に  
到達したとしてもナンピンポジションは取らずにエントリーを待機し、  
相場が落ち着いたポイントでナンピンポジションを取得するようになっています。

そのため、経済指標発表時などの相場が荒れるような局面において、含み損が膨大に膨れ上がり  
一瞬でロスカットされてしまうのを防ぐことで、最大限にリスクを回避できるのも特徴です。

また、当システムではロング（買い）とショート（売り）ポジションのそれぞれにおいて  
自由に利確幅を変更でき、さらにナンピン幅からロット倍率の数値を変更できますが  
初期値においては、それぞれに最適な設定にてお届けしております。

そのため、ナンピン系 EA に多く見られる翌日へのポジションの持ち越しを極力避け、  
一時的にナンピンはするものの、いつまでも決済されずに保有ポジションがズラリと並んだ  
含み損 MAX の精神衛生上、安心して見ていられないような状態を回避できる仕様となっています。

その他、トレーリング機能も標準搭載しており、利確ポイント付近における値動きの勢いに応じて利確ポイントがプラス方向へ移動していくので、どんどん利益を伸ばしていきます。

当システムでは、そんなトレードにおける根本的な心理を反映させるべく開発を重ねた、その集大成をふんだんに詰め込んだ仕様となっております。

とはいえ、本来ナンピンやマーチンといった手法はご法度であるといった意見があるのも事実です。

ですが、それはあくまで闇雲にナンピンポジションを抱えたり、単純にロットを倍にするといったような無謀な駆け引きをした時のみであり取引する通貨ペアの値動きの癖やボラティリティの高さに応じてナンピン幅やロット倍率を考慮すれば大きな武器になるというのもまた事実です。

当システムでは、ナンピン時のポジション数に応じてナンピン幅やロット倍率を自由に変更することが可能ですし、利確幅なども設定変更が可能になっています。

さらに、前述の通り相場急変時などの無駄なポジション保有を避けたり、闇雲にポジションを取得するようなこともなく、相場の状況に応じてポジション形成を行う仕様です。

そのロジックこそが、ナンピンロジックを最大限に活用して高利回りを実現し、リスクを最小限に抑えた最強の武器になると自負しております。

とはいえ、一時的にナンピンポジションを抱えた時の含み損が膨れ上がり、予期せぬロスカットに遭わないためにも、口座に入金する金額に対して適正なロットに設定することが重要になります。

これを踏まえた上で、ご自身の資金と相談しながらどの通貨ペアで運用するかを決めていきますが自動売買が初めての方や不慣れな方は、当システムの推奨である『EURUSD』または普段からニュースなどでも見聞きすることの多い『USDJPY』から始めると良いでしょう。

ナンピンマーチン型 EA の場合、資金とロットの配分さえ間違えなければ基本的には、毎日の収支がどんどんプラスになり、確実に口座の残高が増えていきますので余裕の資金で運用しながら利益を積み上げていって欲しいと思います。

## EA の取得申請について

口座への入金の手続きを終えたら、EA システムの取得申請をして下さい。

自動売買 EA 申請フォーム ▶ <https://forex-senryaku.com/ea-requests>

**【GoldVein FOREX】自動売買EA申請フォーム**

以下のフォームに必要事項をご記入の上、【確認】をクリックしてください。

メールアドレス*	<input type="text"/>
MT4口座番号*	<input type="text"/>
口座開設証券会社*	<input type="radio"/> XMTrading <input type="radio"/> HotForex
免責事項の確認*	<input type="checkbox"/> 投資リスクを十分に理解し、自己責任において運用することに同意します。

取引口座名義、メールアドレス、口座開設した MT4 口座番号等の必要事項を全て記入後最後に免責事項の確認にチェックを入れて『確認』 ボタンをクリックし、入力した内容に間違いがなければ『送信』 ボタンをクリックして申請を完了させて下さい。

## MT4 の稼働環境を整える

当システムは使用予定の証券会社の公式サイトから MT4 というチャートソフトをダウンロードし、MT4 上で稼働されるシステムになります。

そのため、PC を 24 時間稼働し続ける必要があり、電源をずっとつけておかなければなりませんがお手持ちの PC 上で 24 時間ずっと稼働させていると、予期せぬ事態によりフリーズしてしまったり他の作業の妨げになってしまう可能性を考慮するとあまり現実的ではありません。

そこで、当システムのような EA を稼働させる場合には、通常は VPS を使用します。

VPS とは、クラウド上でもう一つ自分専用の PC が使えるといったもので、突然の故障などの心配もなく 24 時間 365 日安定した環境でシステムを稼働させることができます。

もし、ご自宅に使用していない PC があり、当システム専用として稼働させ続けることができる場合やすでに他の VPS を使用している場合はその限りではありませんがそうでない場合は、新規に VPS を契約して当システムを稼働させることをオススメします。

とはいえ、ひとえに VPS と言っても種類も多く、どこを使用して良いか分からないかと思しますのでここでは当方も実際に契約している FX 専用に設計された VPS をご紹介します。



お名前.com デスクトップクラウド ▶ <https://forex-senryaku.com/desktop-cloud>

\*VPS は使用せずにお手持ちの PC を使用される場合は、『VPS 上に MT4 をインストールする』へお進み下さい。

リンクをクリックしてページにアクセスして頂き、『今すぐお申し込み』をクリックして下さい。

デスクトップクラウド for MT4 ver2.0 お申込み

【全プランでリニューアルキャンペーン実施中！】

**STEP 1** 必須 プランを選択してください。

1.5GBプラン	2GBプラン	4GBプラン	8GBプラン
1,230円/月～	1,480円/月～	2,930円/月～	3,930円/月～
選択する	選択する	選択する	選択する
メモリ 1.5GB ディスク容量 SSD60GB CPU 2コア	メモリ 2GB ディスク容量 SSD120GB CPU 3コア	メモリ 4GB ディスク容量 SSD150GB CPU 4コア	メモリ 8GB ディスク容量 SSD200GB CPU 8コア

初めてご利用の方

お名前IDをお持ちの方

お名前ID

パスワード

[お名前IDをお忘れの方](#)  
[パスワードをお忘れの方](#)

ログイン >

プランが複数ありますが、MT4 を 1 台稼働されるのであれば、1.5 GB プランで十分ですので 1.5 GB プランを選択すると良いと思います。

**STEP 2** 必須 お支払い期間を選択してください。

1ヶ月払い	6ヶ月払い	12ヶ月払い	24ヶ月払い	36ヶ月払い
初回料金 1,230円	初回料金 7,380円	初回料金 14,760円	初回料金 29,520円	初回料金 44,280円
月額換算 1,230円/月	月額換算 1,230円/月	月額換算 1,230円/月	月額換算 1,230円/月	月額換算 1,230円/月
選択する	選択する	選択する	選択する	選択する

次に支払い期間の選択ですが、これは任意のプランを選択して下さい。

✓ 選択済

選択する

選択する

選択する

選択する

ご選択内容 [↑ 選択したプランの内容を確認する]

デスクトップクラウド	合計 1,230円
デスクトップクラウド for MT4 ver2.0 1.5GB	
初期設定費用	0円
初回料金	1,230円
データセンター	日本

初めてご利用の方

メールアドレス

パスワード

お名前IDをお持ちの方

次へ >

上部のボタンより次へ  
進んでください。

選択したプランの内容が表示されますので、内容を確認して画面右より支払い手続きに進みます。

既にお名前 ID をお持ちの方は、『お名前 ID をお持ちの方』にチェックを入れて『次へ』を、お持ちでない方は、メールアドレスと任意のパスワードを入力して『次へ』をクリックします。

1 情報の入力 > 2 お支払いの選択 > 3 完了

お名前ID: [REDACTED] でログイン中

続いて必要事項をご入力ください。  
 お名前ID: [REDACTED] が発行されました。

**次へ進む >**

**お申込み内容**  
 デスクトップクラウド  
 合計(税込) 1,353円

**会員情報の入力**

種別 **必須**  個人  法人

お名前 **必須** お名前 [REDACTED] 太郎 [REDACTED] Onamae [REDACTED] Taro [REDACTED]

国 **必須** Japan

郵便番号 **必須** 123 [REDACTED] - 4567 [REDACTED] 郵便番号から住所を入力

都道府県 **必須** 北海道

市区 **必須** 渋谷区 [REDACTED] Shibuya-ku [REDACTED]

町村 **必須** 桜ヶ丘町 [REDACTED] Sakuragaokacho [REDACTED]

番地 **必須** 26-1 [REDACTED] 26-1 [REDACTED]

建物名 セルリアンタワー 11F [REDACTED] Cerulean Tower: 11F [REDACTED]

電話番号 **必須** 090-XXXX-XXXX [REDACTED]

メールアドレス **必須** [REDACTED] example@gmo.jp (再入力)

まだお持ちでない方は、会員情報の登録画面になりますので、必須事項を入力して『次へ進む』をクリックします。

お支払い方法を選択してください。  
入金確認が一番早いクレジットカード決済がおすすめです。お名前.comでは主要なクレジットカードがご利用いただけます。

**申込み >**

**お申込み内容**  
 デスクトップクラウド  
 合計(税込) 1,353円

**クレジットカード**

カード番号 [REDACTED] VISA [REDACTED] JCB [REDACTED]

カード名義人 TARO ONAMAE [REDACTED]

有効期限 1 [REDACTED] - 2020 [REDACTED]

セキュリティコード 000 [REDACTED] [セキュリティコードについて](#)

コンビニ

銀行振込

請求書

支払い方法を選択し、『申込み』をクリックします。

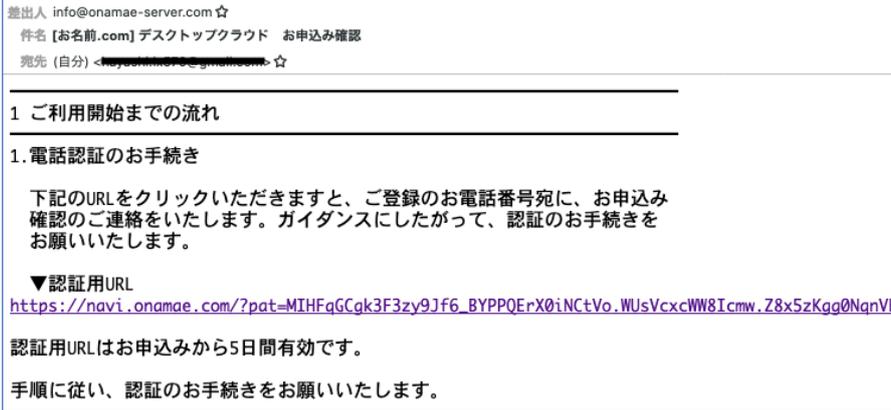
**お申込みを受け付けました。**

以下内容をご確認ください。  
 お申込み内容は、ご登録メールアドレス宛にも送信しています。  
 お客様のお申込情報の確認・サーバー設定後のオプション追加などはこちらから行えます。

[お名前.com Navi\(契約管理画面\)を開く](#)

**お申込み内容**

この画面が出れば申し込み完了です。



お名前 ID に登録したメールアドレスに[お名前.com] デスクトップクラウド お申込み確認という件名のメールが届くので確認して下さい。

メール内に記載された『認証用 URL』をクリックして電話認証を完了させます。



このような画面が表示されるので電話番号と PIN 番号を確認し、『電話を受ける』ボタンをクリックすると電話がかかってきますので、画面に表示されている『PIN 番号』を入力します。

その後『認証に成功しました。』と画面上に出れば認証完了です。

認証が完了すると [お名前.com] デスクトップクラウドサービス設定完了という件名のメールが **30~60分ほどで届きます**ので、届くまでしばらく待ちましょう。

## VPS の接続設定を行う

[お名前.com] デスクトップクラウドサービス設定完了のメールが来たら  
コントロールパネル画面にログインが可能となりますので  
下記よりコントロールパネルにログインします。

デスクトップクラウドコントロールパネル：<https://cp10.win-rd.jp/Login>



ログイン画面にメールに記載された 6 桁の『お名前 ID』と、  
会員登録時に設定した『パスワード』を入力して『ログイン』します。



コントロールパネル ホームから『初期設定へ進む』をクリックします。

## ユーザー名 / パスワードの初期設定

コンピュータへ接続するためのユーザー名とパスワードを入力してください

### ユーザー名

・3~20桁で入力してください。使用可能な文字は半角英字、数字、ハイフン(-)のみです。  
※大文字、小文字は区別されません。

ユーザー名を入力してください

@dc.srv

必須入力です

### パスワード

8~20桁で入力してください。使用可能な文字は半角英字、数字と、以下の記号です。  
! \_ ` ( ) - \$ # & -

パスワードを入力してください

デスクトップクラウド（VPS）に接続するためには、お手持ちの PC から接続ソフトを使用して設定する必要がありますので、その時に使用するユーザー名とパスワードを指定します。

画面の指示に従って任意のユーザー名とパスワードを設定します。

\*パスワードを設定する場合は、半角英字と数字、画面に表示させているいずれかの記号を使用する必要があります。

ユーザー名	プラン名	ステータス
██████@dc.srv	for MT4 ver2.0 1.5GB	稼働中
██████@dc.srv	for MT4 1.5GB	稼働中

設定が完了するとステータスが『稼働中』になりますので、稼働中を確認しましたら、画面左側の『リモートデスクトップ』に進んで下さい。

リモートデスクトップ

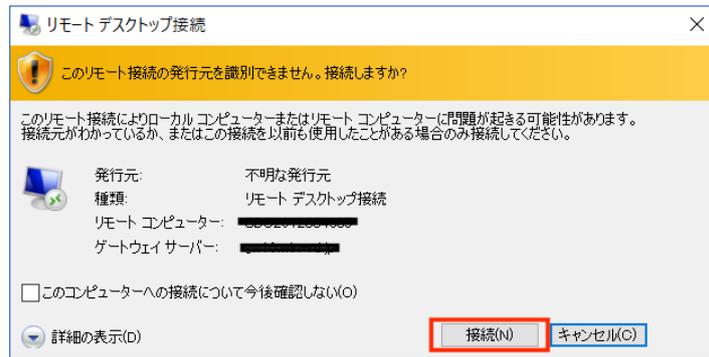
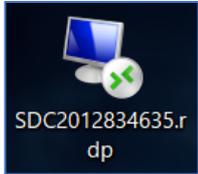
RDPファイルのダウンロード

接続先、ユーザー名が保存されたRDPファイルをダウンロードすることができます。

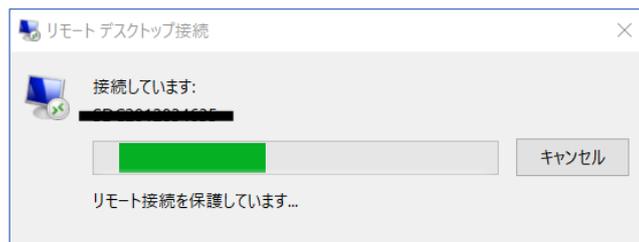
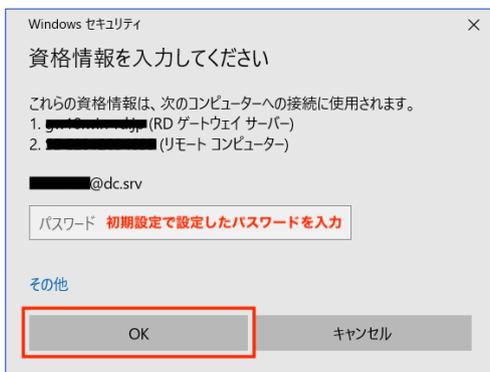
RDPファイル ダウンロード

接続設定が簡単に行える RDP ファイルをダウンロードします。

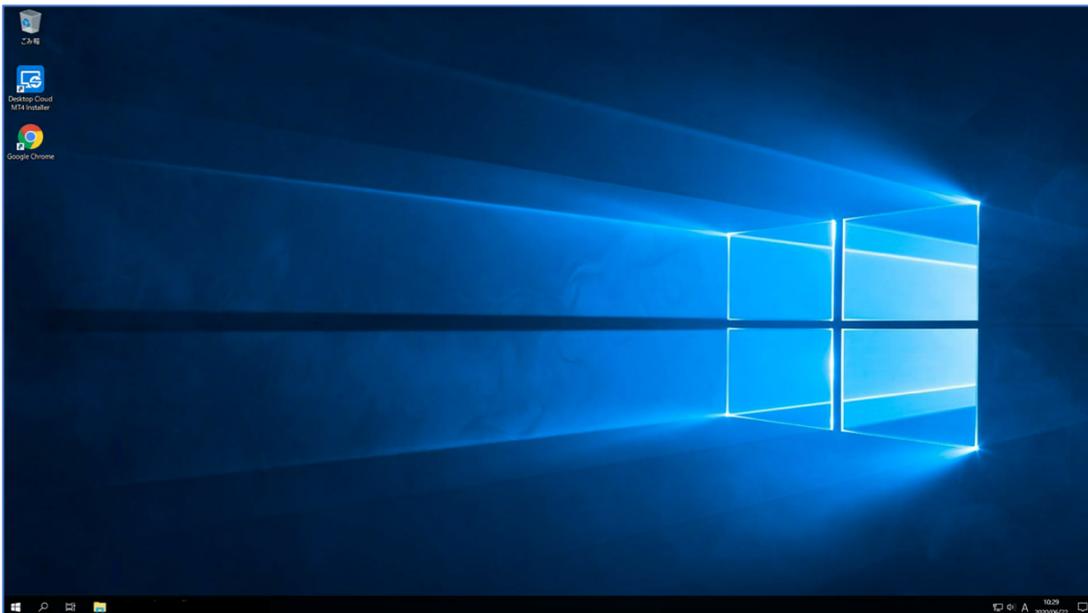
## ■Windows での接続設定手順



ダウンロードした RDP ファイルをダブルクリックで起動して『接続』をクリックします。



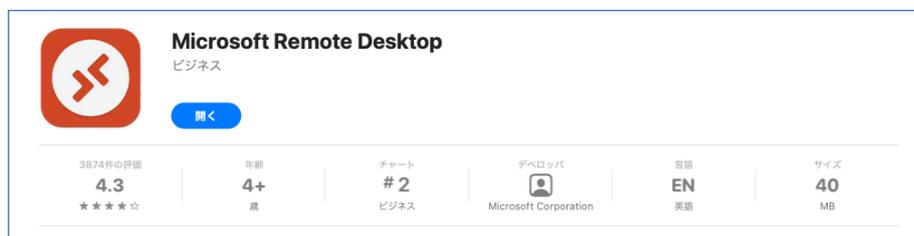
パスワードを入力して『OK』をクリックすると VPS への接続が開始されます。



このように接続が完了すると VPS 側の Windows 画面が表示されます。

## ■Mac での接続設定手順

Mac で VPS に接続するためには、App Store から『Microsoft Remote Desktop』をダウンロードして接続設定しますので、下記より App Store にアクセスして下さい。

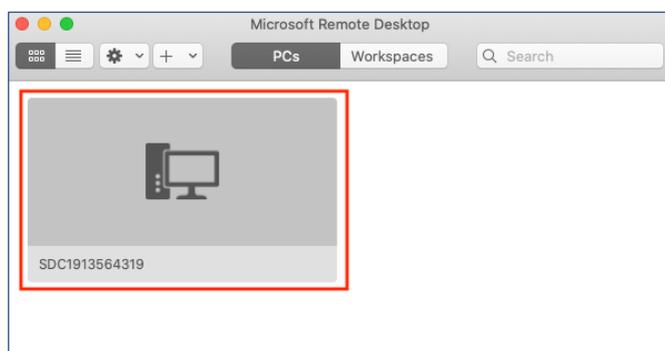


<https://apps.apple.com/jp/app/microsoft-remote-desktop/id1295203466?mt=12>

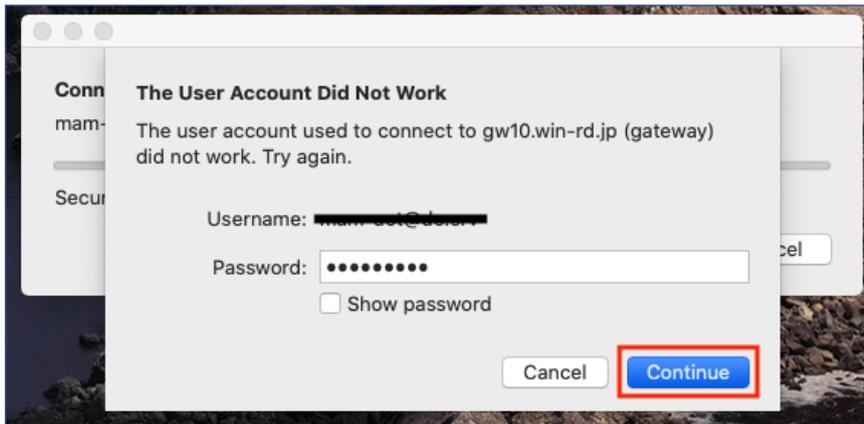
上記のリンクをクリックするとブラウザが立ち上がり、App Store が開きますので、App Store よりダウンロードして『Microsoft Remote Desktop』を立ち上げて下さい。



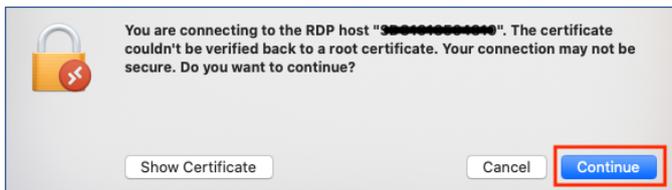
立ち上げた画面にダウンロードした RDP ファイルをドラッグ&ドロップします。



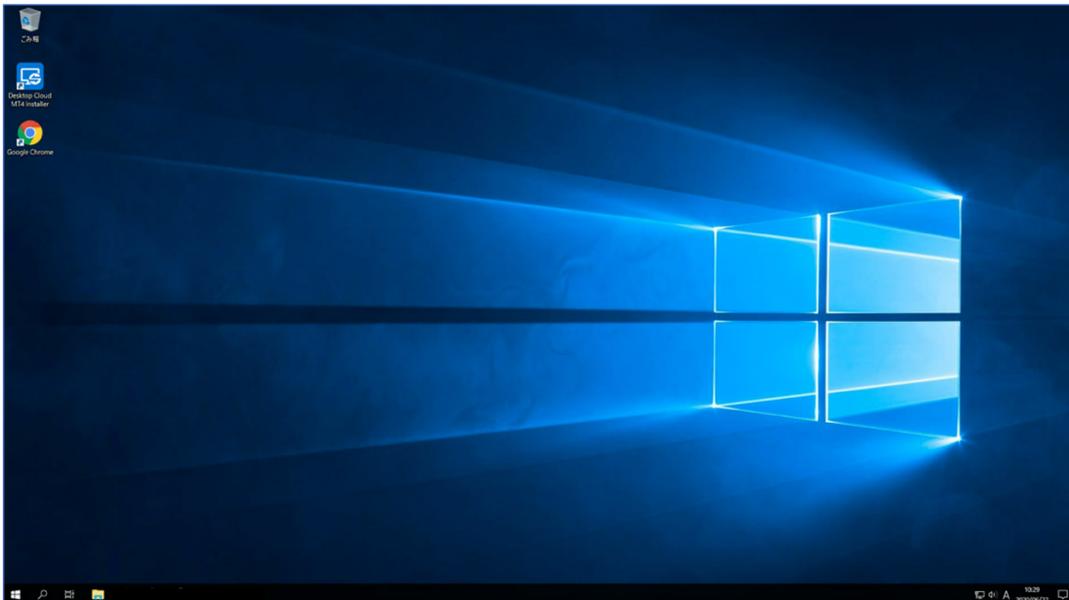
RDP ファイルのデータがアプリ側に反映されますので、ダブルクリックで接続設定を行います。



コントロールパネルで設定したユーザー名が表示されますので  
その下の『Password』欄に同じくコントロールパネルで設定したパスワードを入力し、  
『Continue』ボタンをクリックします。



接続確認の画面が出てきますので、再度『Continue』ボタンをクリックします。



このように接続が完了すると VPS 側の Windows 画面が表示されます。

これでリモートデスクトップ (VPS) への接続が完了しました。  
この後の設定については、全てこのリモートデスクトップ (VPS) 上で行っていきます。

# VPS 上に MT4 をインストールする

VPS への接続設定が完了したら、VPS 上で当システムを稼働させるための MT4 を XMTrading の公式サイトからダウンロードしてインストールします。

\*これより先の設定は VPS 上での作業となりますが、VPS を導入しない場合はお手持ちの PC 上で行って下さい。

MT4 ダウンロードページ：<https://www.xmtrading.com/jp/mt4>

## XMTrading MT4が優れている理由

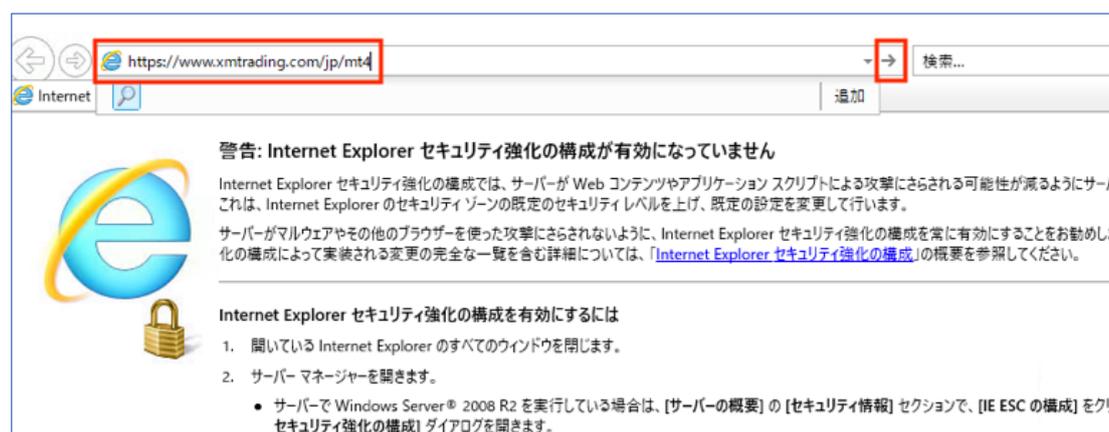
XMTradingは、約定力の品質を考慮したMT4を先駆けて提供致しました。リクオートなし、約定拒否なしで、そして1倍から888:1倍までの柔軟なレバレッジを利用してMT4で取引しましょう。

### XMTrading MT4の特徴

- ✓ FX、CFD商品、先物を含む55以上の金融商品
- ✓ 1つのログインで8つのプラットフォームにアクセス
- ✓ 最小0ピップのスプレッド
- ✓ 完全なEA(エキスパート・アドバザー)の機能性
- ✓ ワンクリック取引
- ✓ 50のインジケータ及びチャート・ツールを持つテクニカル分析ツール
- ✓ 3つのチャートタイプ
- ✓ マイクロロット口座(オプション)



VPS 上でアクセスする際には、上記のリンクを右クリックにてコピーし、IE など VPS 上のブラウザのアドレスバーに貼り付けて下さい。

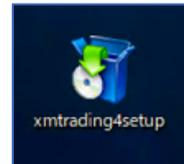
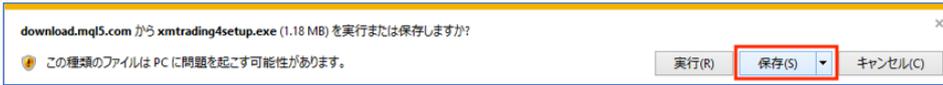


IE を例に説明すると、画像のようにブラウザ上部のアドレスバーに

『https://www.xmtrading.com/jp/mt4』をコピー&ペーストで貼り付けて  
右矢印をクリックすると XMTrading の MT4 ダウンロードページにアクセスできます。



アクセスしたら『ダウンロード』ボタンでMT4をダウンロードします。



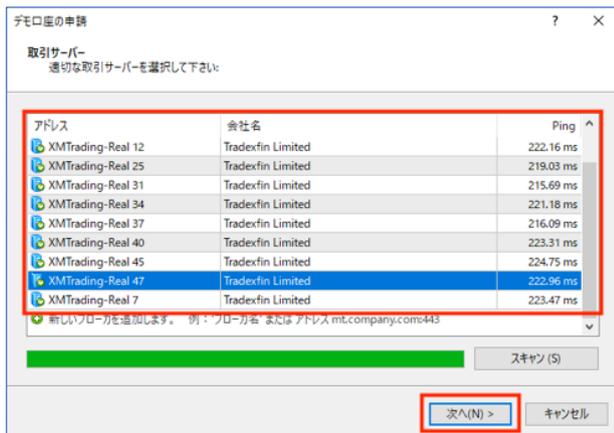
保存ボタンでセットアップファイルを保存します。



ダウンロードしたセットアップファイルをダブルクリックして『次へ』でインストールが始まります。インストールが完了したら『完了』をクリックします。

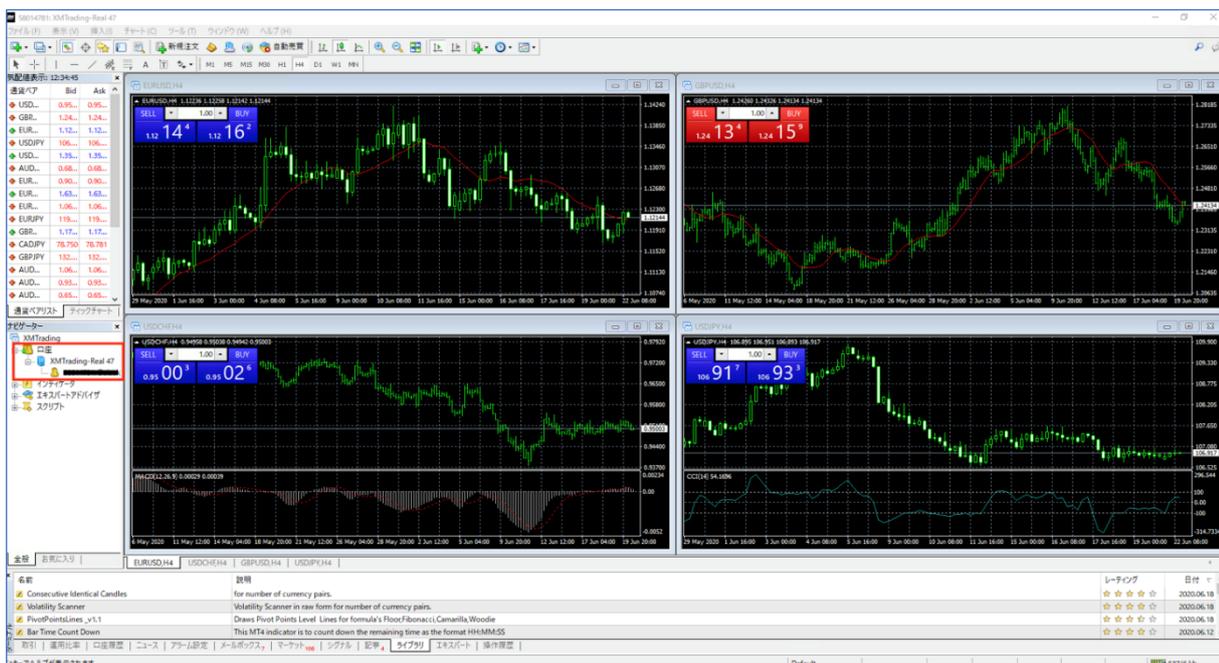


しばらくするとMT4が立ち上がりますので、早速ログインしてみましょう。



画面中央の赤枠内から口座情報メールに記載の**サーバー名**を選択して『次へ』をクリックします。

『既存のアカウント』にチェックを入れて、『ログイン』と『パスワード』にそれぞれ口座番号とパスワードを入力して『完了』をクリックするとログイン完了です。

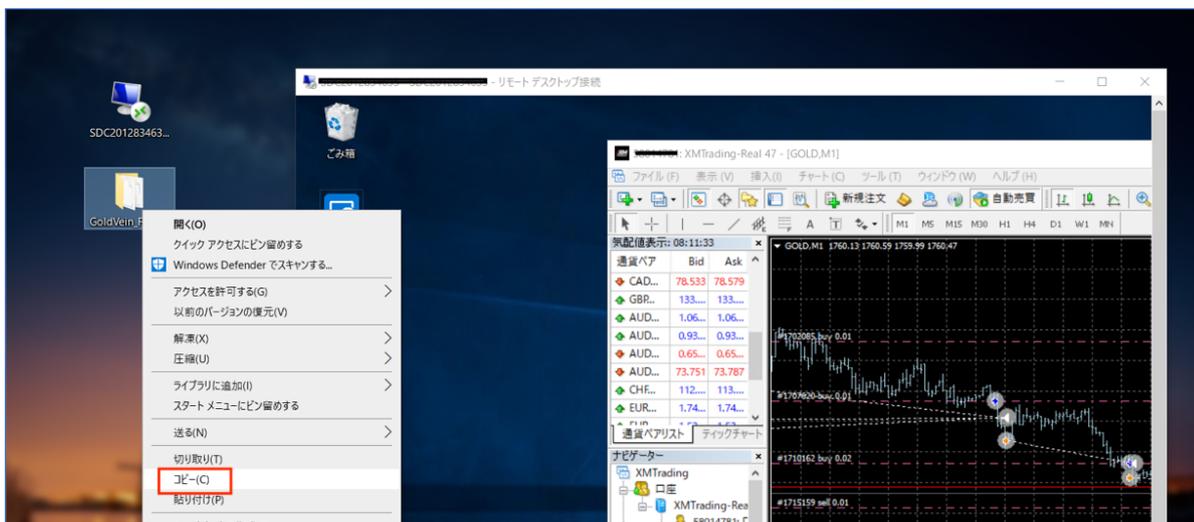


ログインが完了するとアラートと共にチャートが動き始め、画面左側の『ナビゲーター』に口座番号と名前が表示されるようになります。

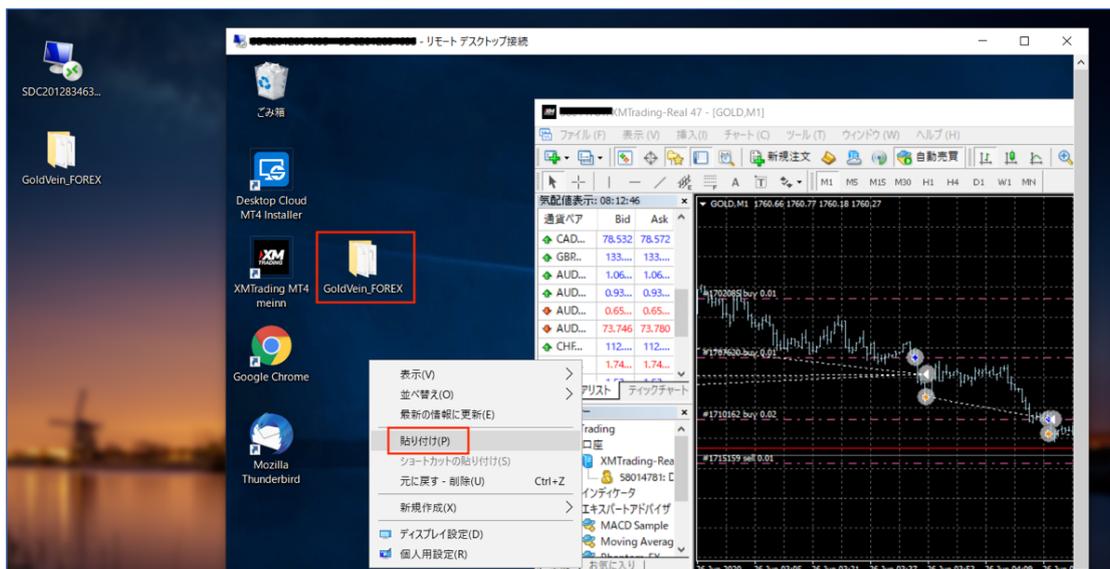
## EA のセットアップについて

MT4 で取引口座へログインが完了した後は、  
いよいよシステムを稼働させるためのセットアップをしていきます。

それではまず、EA ファイルを VPS 上にファイルを移動させますので  
EA を送付したメール内に添付された EA ファイルをデスクトップ画面等に貼り付けます。



次にリモートデスクトップ接続で VPS に接続して VPS の画面を開き、  
EA ファイル上で右クリックから『コピー』します。



最後に VPS 上にカーソルを移動して VPS 上のデスクトップ画面で  
右クリックから『貼り付け』をクリックすると EA ファイルが表示されます。

なお、Mac で Microsoft Remote Desktop を使用している場合はこの方法は使えませんので、VPS 上のブラウザを使用して EA ファイルを受け取ったメールから EA ファイルを保存する手順を取ります。

念のため、下記にそれぞれのログインページ URL を掲載しておきますが実際にログインするのは、ご自身の PC 上ではなく **VPS 上のブラウザ**になります。

**\*VPS を導入しない場合はお手持ちの PC 上で行って下さい。**

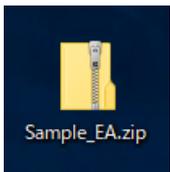
Gmail ログインページ：<https://www.google.com/intl/ja/gmail/about/>

Yahoo メールログインページ：<https://mail.yahoo.co.jp/promo/>

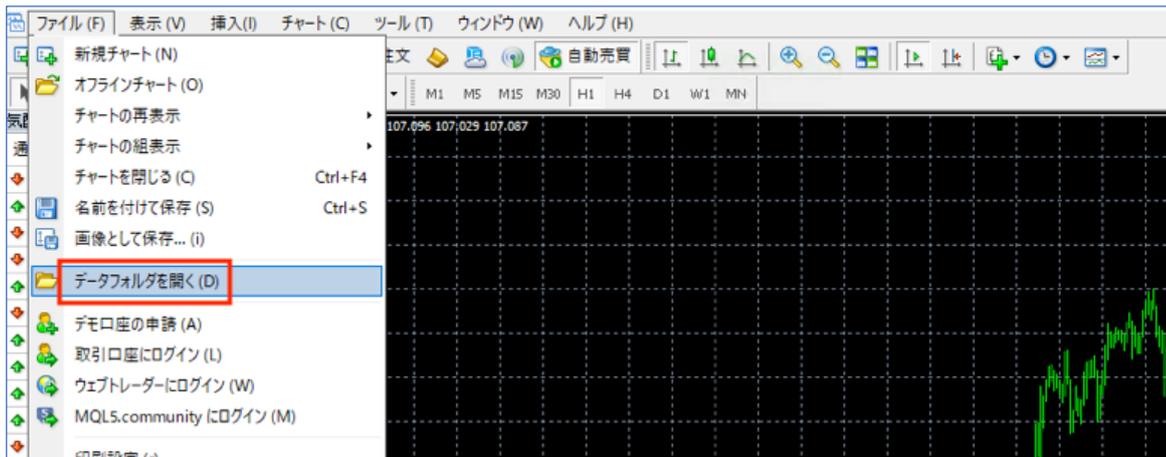


EA ファイルを受け取ったメールが Gmail の場合を例に挙げます。ブラウザで Gmail を開き、受信トレイからお送りしたメール本文を開くと添付された EA ファイルが表示されますので、ダウンロードボタンでダウンロードします。

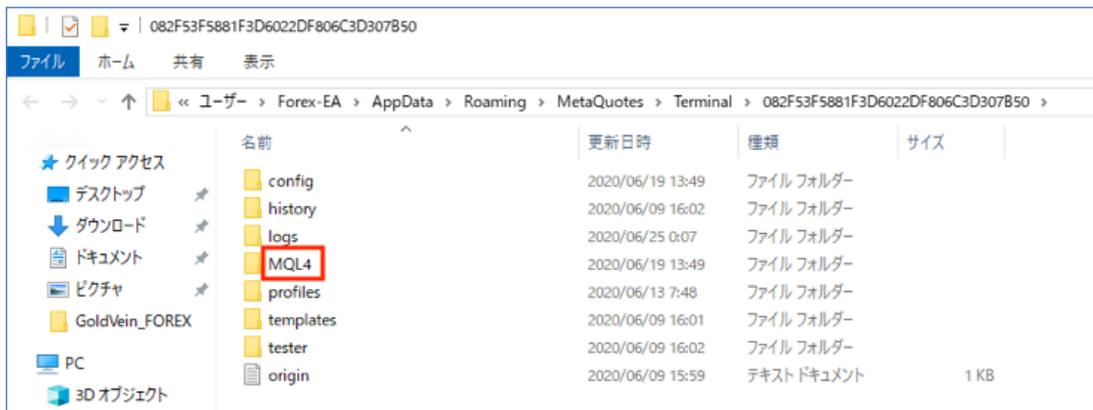
**\*申請したメールアドレスが上記以外のものやプロバイダのメールの場合**  
基本的にはブラウザ上でメールを確認する形となりますが、ブラウザ上でメールの確認ができない場合はお送りしたメールをそのままご自身がお手持ちの Gmail 等に転送した上で上記の手順を踏んで下さい。



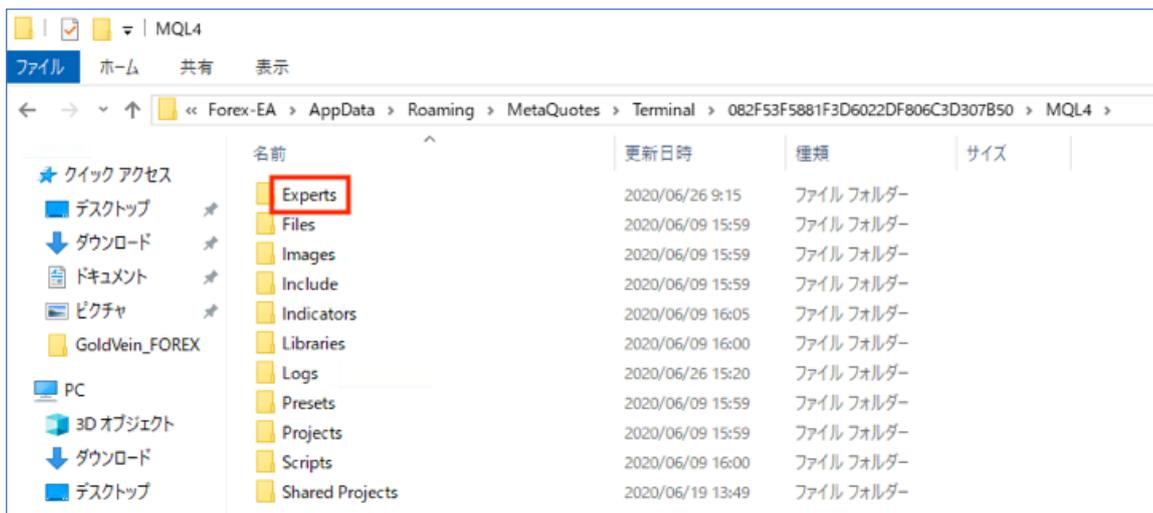
ダウンロードしたファイルを展開すると EA ファイル (.ex4) が入っています。



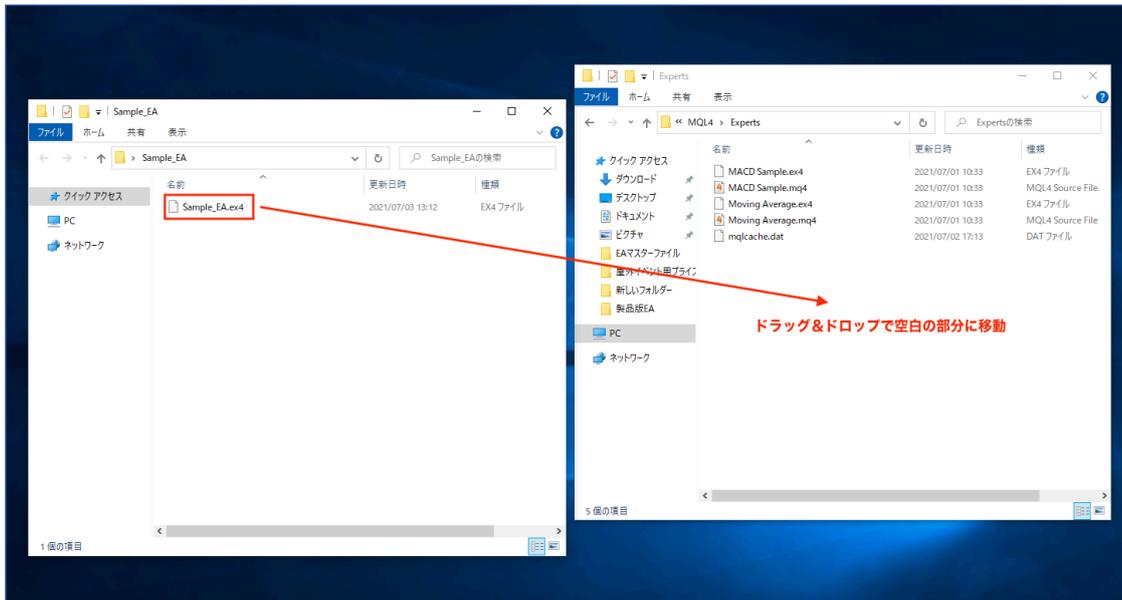
EA ファイルの確認ができたなら、次に MT4 の『ファイル』から『データフォルダを開く』をクリックします。



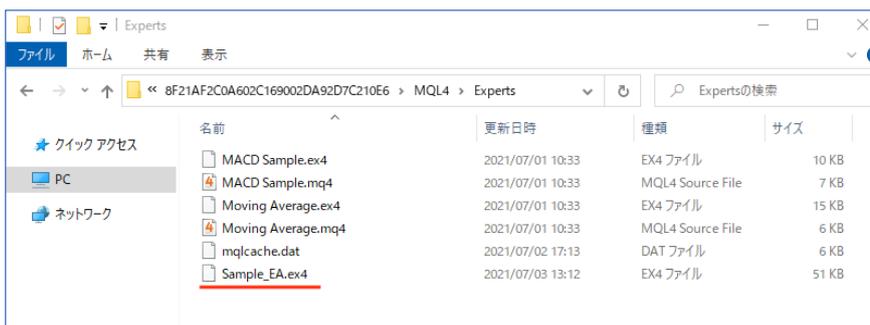
『MQL4』フォルダをクリックします。



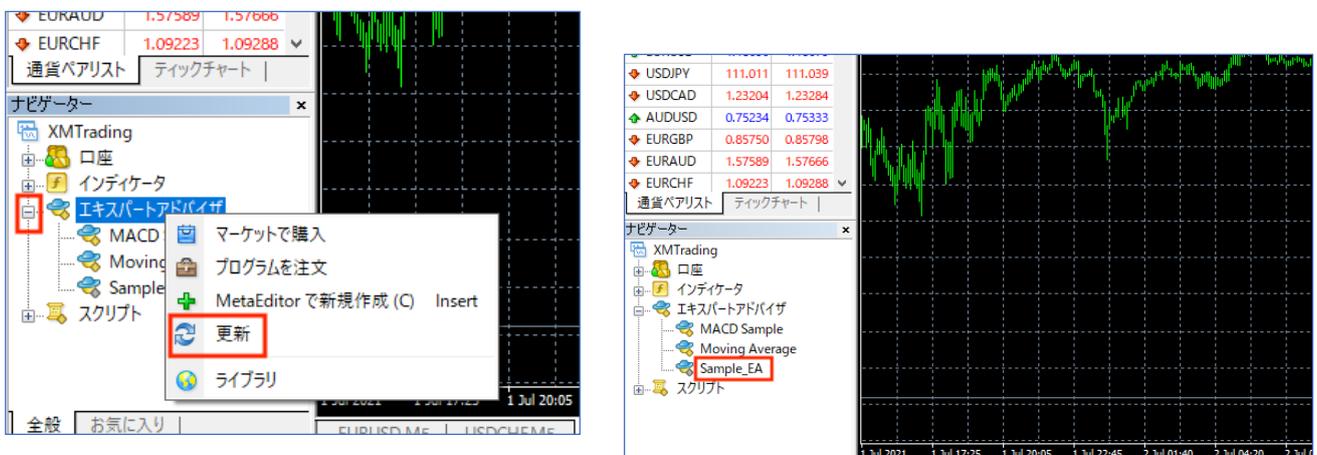
『Experts』フォルダをクリックします。



EA ファイルをドラッグ&ドロップで Experts フォルダ内の空白の部分に移動します。



EA ファイルが入っていることを確認してxボタンでフォルダを閉じて下さい。

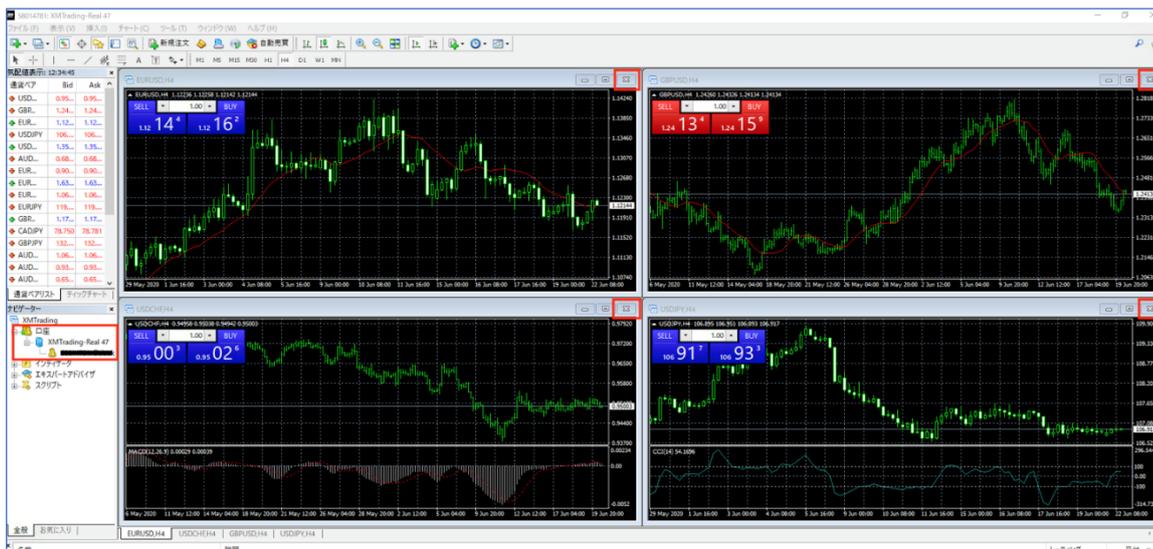


『ナビゲーター』の『エキスパートアドバイザ』上で右クリックで『更新』をクリックした後、『+』をクリックして EA ファイル名が表示されていればインストール完了です。

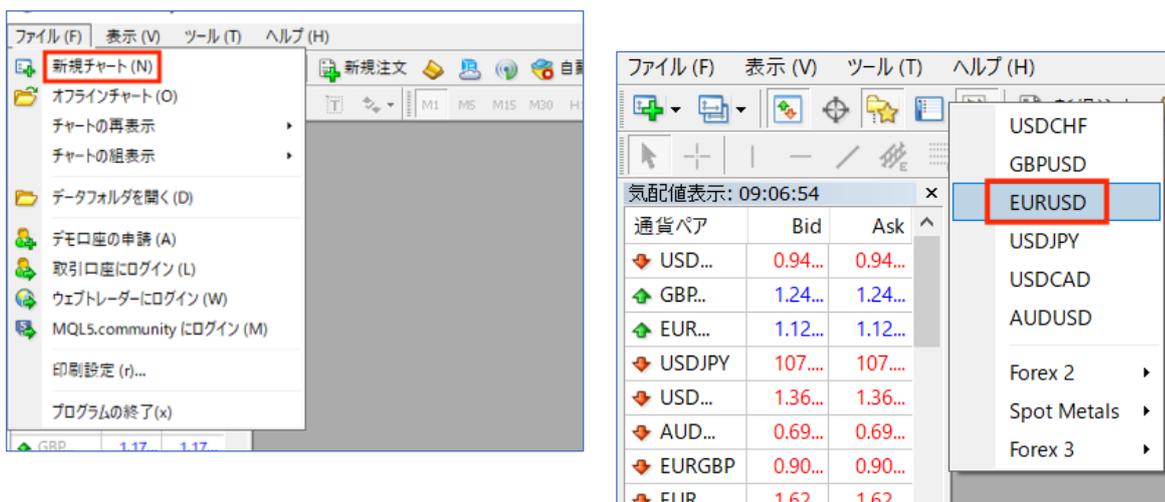
# EA をチャートにセットする

MT4 のインストールが完了したら、チャート上に EA をセットします。

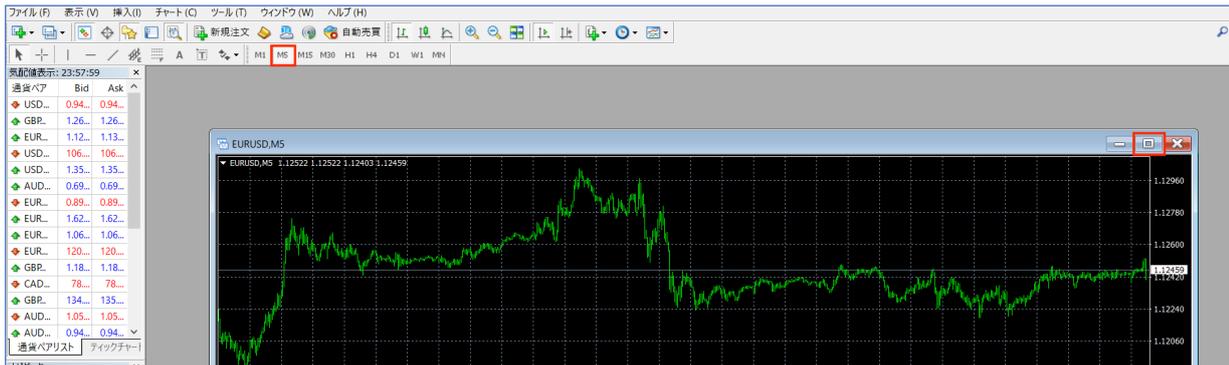
当システムでは、基本的な主要通貨ペアに対応しております。



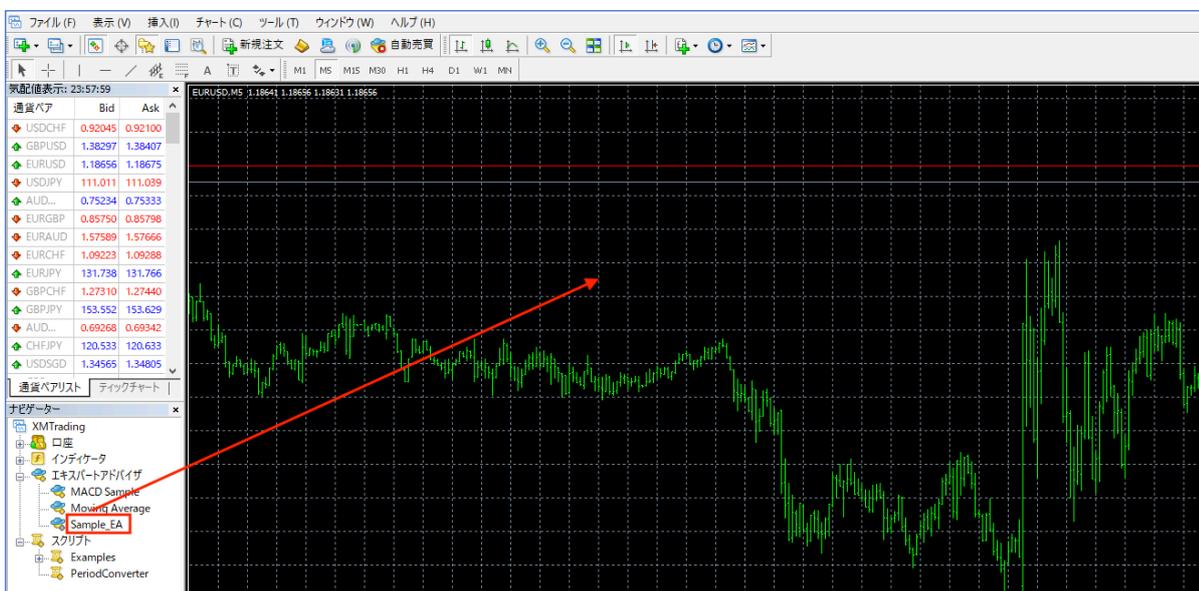
それではまず、稼働させたい通貨ペアのチャートを開くためにチャート右上のxボタンで全てのチャートを閉じて下さい。



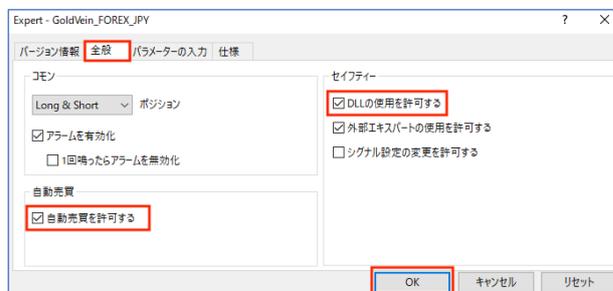
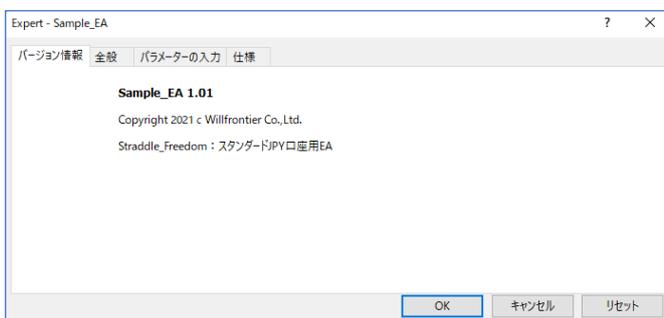
『ファイル』から『新規チャート』をクリックして、稼働させたい通貨ペアを選択します。ここでは例として『EURUSD』を選択します。



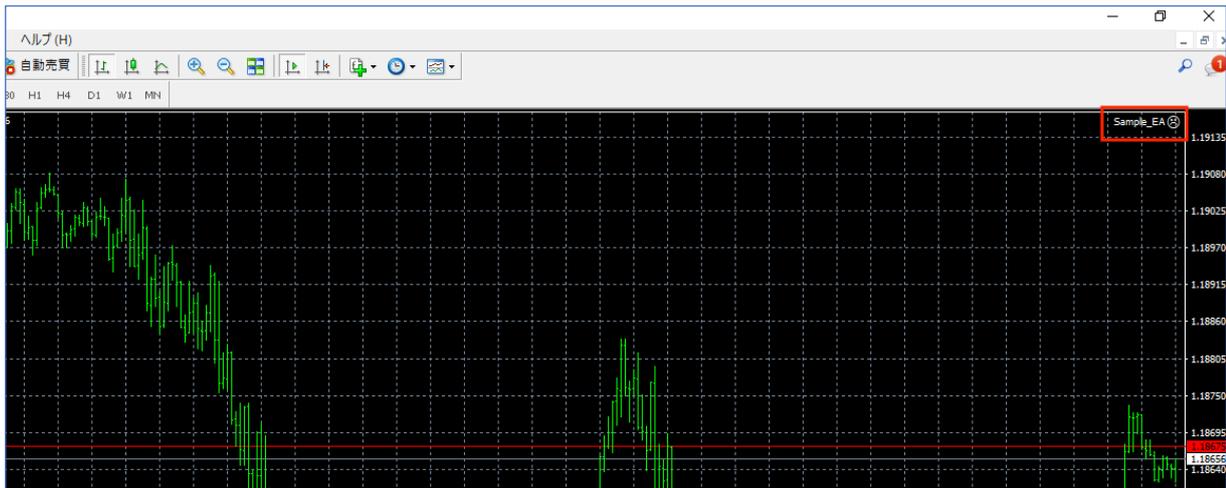
チャートの時間軸を H1→M5 にして、チャート画面右上で最大化します。



EA ファイル名の上で左クリックしながらチャートにドラッグ&ドロップして下さい。



『全般』タブに切り替えて『自動売買を許可する』と『DLLの使用を許可する』にチェックを入れて『OK』をクリックします。**\*パラメーターの設定詳細については後述します。**



このようにチャート右上に EA ファイル名とニコちゃんマークが表示されていれば成功です。

これらの手順と同様に、もう一つ新規チャートから GOLD を選択して同じ手順で GOLD のチャートに Gold 専用の EA をセッティングします。



これで自動売買を開始する準備が整いましたが、実際に稼働される際にパラメーターの設定や資金に対するロット設定を行う必要があります。

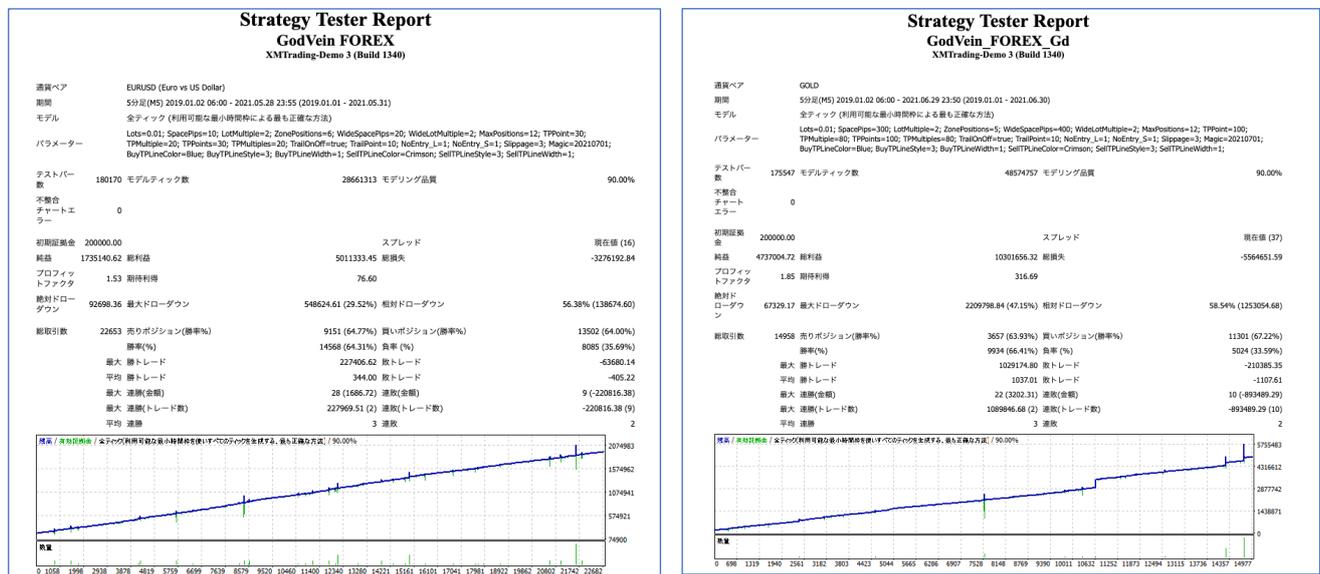
それら各種設定などについては、次の項目で詳しく解説していきますので今はまだ稼働させずに上記の画像のように**自動売買オフの状態**にしておいて下さい。

# パラメーターの設定と EA 稼働に向けて

当システムでは、ロング（買い）とショート（売り）ポジションのそれぞれにおける単発ポジションの利確幅やナンピンポジション時の利確幅、ナンピン幅やロット倍率などを自由に設定することができます。

そのため、パラメーターの設定によって取れる利益も変わってきますがあまり過剰な設定にしてしまうと、利益も多くなる分、リスクに晒されることとなります。

ここでは、直近 2 年半の EURUSD と GOLD のバックテスト結果を掲載しております。



## ■バックテスト結果・EURUSD

<https://forex-senryaku.com/report/eurusd.png>

## ■バックテスト結果・GOLD

<https://forex-senryaku.com/report/gold.png>

バックテストの結果は、2019年～2021年6月末までの2年半でEURUSDが約86%で平均月利が28%、GOLDが約2,368%で平均月利が78%の利益となりましたが、

**必ずしも未来の相場に当てはまるものではありませんし、相場の急変や地政学的なリスクなどにより思わぬロスカットを喰らってしまうことも想定しておかなければなりません。**

なお、ここからはパラメーター項目の解説を致します。

### ■初期エントリーロット設定

買いエントリー・売りエントリーのそれぞれ1ポジション目でエントリーするロット数です。  
資金に応じて適切なロット設定に変更しましょう。

### ■ゾーン切替えの基準ポジション

タイトゾーンとワイドゾーンを区切るための基準となるポジションを入力します。  
例えば、この数値を『5』と入力すると、タイトゾーンは1～4ポジションまでとなり、  
5ポジション以降から最大ポジションまでがワイドゾーンになります。

### ■タイトゾーン：ナンピン幅 \*注1・2

初期エントリーポジションを含み、『ゾーン切替えの基準ポジション』で設定したタイトゾーンでのナンピン時の pips 幅の設定です。1 pips=1 (GOLD の場合は 1 pips=10) で設定します。

### ■タイトゾーン：ナンピンロット倍率 \*注1

タイトゾーンでのナンピン時のロット倍率の設定です。  
2ポジション目から設定した倍率のロット数でエントリーしていきます。

### ■ワイドゾーン：ナンピン幅 \*注1・2

ワイドゾーンでのナンピン時の pips 幅の設定です。  
1 pips=1 (GOLD の場合は 1 pips=10) で設定します。

### ■ワイドゾーン：ナンピンロット倍率 \*注1

ワイドゾーンのナンピン時のロット倍率の設定です。  
初期値 2.0 の場合は、2 倍のロット数でエントリーしてきます。

### ■最大ポジション数

初期エントリーのポジションを含め、ナンピンポジションをいくつまで取るかの設定です。  
ナンピンポジションの総数ですので、12 の場合はロング (買い) 合計で最大 12 ポジション、  
ショート (売り) 合計で最大 12 ポジションとなります。

### ■ロング単発ポジションの利確幅 \*注1

ロングポジションの初期エントリーポジションにおける利食い幅の設定です。  
ナンピン時の利食い幅に関係なく、単発で利益を伸ばすことができる設定なので  
ナンピンポジション時の利食い幅よりも多めに設定すると良いでしょう。

### ■ロングナンピンポジションの利確幅 \*注1

ロングポジションのナンピンポジションにおける利食い幅の設定です。  
設定した利食い幅にナンピンポジション数を乗じた利益が出たレートで一括決済します。

### ■ショート単発ポジションの利確幅 \*注1

ショートポジションの初期エントリーポジションにおける利食い幅の設定です。  
ナンピン時の利食い幅に関係なく、単発で利益を伸ばすことができる設定なので  
ナンピンポジション時の利食い幅よりも多めに設定すると良いでしょう。

### ■ショートナンピンポジションの利確幅 \*注1

ショートポジションのナンピンポジションにおける利食い幅の設定です。  
設定した利食い幅にナンピンポジション数を乗じた利益が出たレートで一括決済します。

### ■トレーリングストップ設定

トレーリングストップ機能の ON OFF の切り替えです。  
true が ON、false で OFF になり、利確ポイントに到達した時点でトレールが発動します。

### ■トレーリング幅(1pips=10)

トレーリングストップ機能が ON に設定されている時のトレールする幅の設定です。  
単発時、ナンピン時それぞれの項目で設定した利確ポイントからの幅を自由に設定できます。

例) トレーリング幅(1pips=10) を 10 に設定した場合 \*当初の利確ポイントとは設定した利確幅の決済レート  
利確ポイントから 0.5pips 伸びてその後逆行した場合は「当初の利確ポイント」で決済  
利確ポイントから 1.5pips 伸びてその後逆行した場合は「当初の利確ポイント+1pips」で決済  
利確ポイントから 2.5pips 伸びてその後逆行した場合は「当初の利確ポイント+2pips」で決済

このように利確ポイント付近で値動きがプラス方向に動いた場合、  
設定した幅を基準にその幅に応じて利確ポイントも値動きに合わせて追従していきます。

### ■新規ロングエントリー調整

現在抱えている単発ポジションまたはナンピンポジションの決済後に  
ロング（買い）の新規エントリーをするか否かの設定です。

設定値を 2 にすることで、ナンピンポジションを含み、現在取っているポジションにおいて  
設定した利確幅で正常に決済された後に、新規エントリーポジションを取らなくすることができます。

### ■新規ショートエントリー調整

現在抱えている単発ポジションまたはナンピンポジションの決済後に

新規ロングエントリー調整と同様にショート（売り）の新規エントリーをするか否かの設定です。

### ■スリッページ

注文価格レートと約定価格レートとの誤差の許容範囲です。

激しい値動きの場合に、エントリーまたは決済する際に誤差を許容できるかを設定します。

### ■マジックナンバー

EA の固有番号を表すもので、ポジションを持っている状態でも別の PC で再ログインしたり、  
重複でポジションを取ることなくデバイスを引き継いだりすることが可能です。

なお、他 EA と併用する場合は、この数値を競合しないようにして下さい。

### ■ロングポジション利確ライン色・ラインスタイル・ライン幅

PC または VPS 上の MT4 のチャート上に買いポジションの利確ポイントのラインが  
青色で表示されますが、そのラインの色や幅の設定を自由に変更できます。

### ■ショートポジション利確ライン色・ラインスタイル・ライン幅

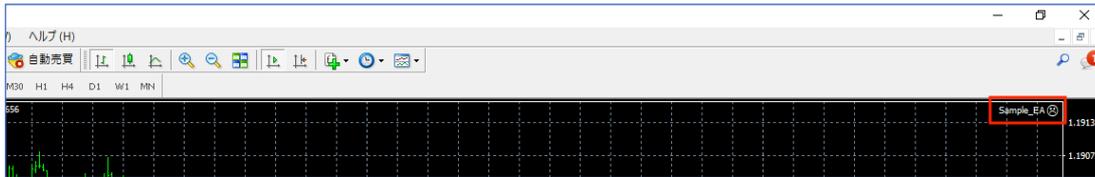
PC または VPS 上の MT4 のチャート上に売りポジションの利確ポイントのラインが  
赤色で表示されますが、そのラインの色や幅の設定を自由に変更できます。

なお、このラインは TP（指値注文）として処理しているわけではなく、証券会社のストップレベルを  
考慮してオブジェクトで描画しておりますので、スマホの MT4 チャートには表示されません。

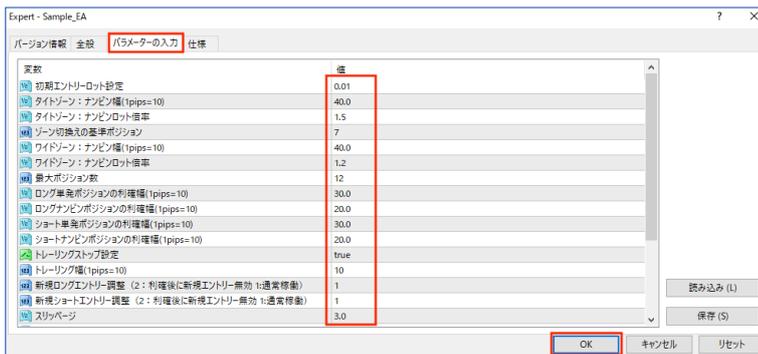
---

\*注 1：スリッページにより誤差が生じる場合があります。

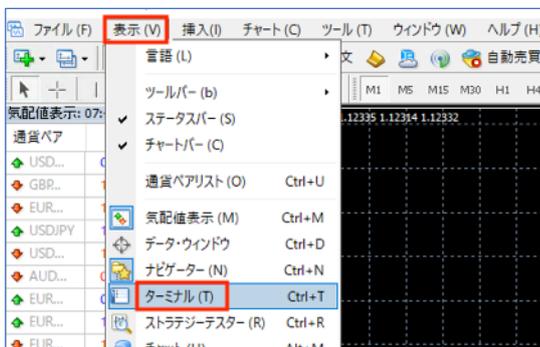
\*注 2：GOLD の場合は、ナンピン幅の設定を 1pips=10 で設定して下さい。例) 20pips の場合は 200 と入力



これらのパラメーターの設定を変更する際には、チャート右上のニコちゃんマークをクリックします。



『パラメーターの入力』で値を設定し、最後に『OK』をクリックして下さい。



\*入金した金額が反映されます。

『表示』内の『ターミナル』を表示し、『取引』をクリックすると口座残高の確認ができます。



口座残高が入っていることを確認し、『自動売買』ボタンをオンにしてシステムを稼働させます。チャート右上のニコちゃんマークが笑っていれば無事に稼働成功です。

## 取引状況と収益の確認

EA を稼働させるとシステムが淡々とトレードを繰り返し、日々利益が積み上がっていきます。そうすると、現在どれくらいの利益が出ているのかが気になると思います。

ここでは、仕事中の合間や電車の移動時間などの細切れ時間で現在どれくらいの利益が出ているのかが簡単に確認できるアプリを紹介します。

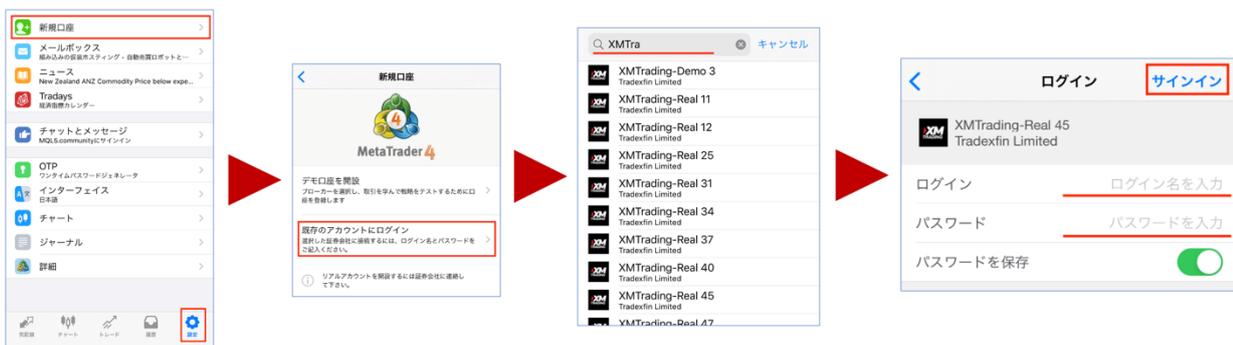
このアプリでは、現在保有中のポジションや日、週単位などごとの利益の収支確認が行えます。



■iOS デバイスの場合は App Store で『Meta Trader4』で検索してダウンロード

■Android デバイスの場合は Google プレイで『Meta Trader4 FX 取引』で検索してダウンロード

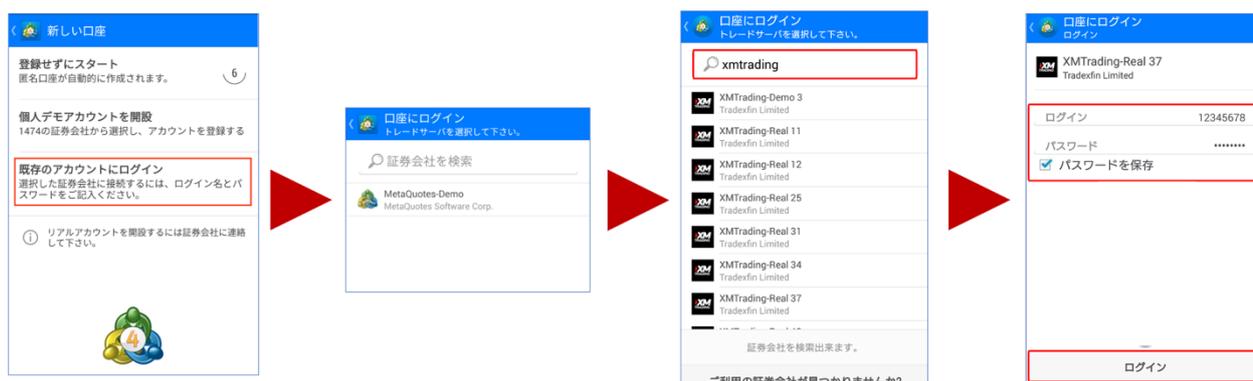
### ■アプリでのログイン方法 (iOS デバイスの場合)



ダウンロード後、アプリを起動して画面下の『設定』から『新規口座』を選択し、『既存のアカウントにログイン』を選択します。

検索欄で『XMTrading』と検索するとサーバー情報が出てきますので該当するサーバーを選択して、ログインの部分に口座番号、パスワードにパスワードを入力して『サインイン』をタップするとログインが完了します。

## ■アプリでのログイン方法（Android デバイスの場合）



ダウンロード後、アプリを起動して『既存のアカウントにログイン』を選択します。

検索欄で『XMTrading』と検索するとサーバー情報が出てきますので、該当するサーバーを選択してログインに口座番号、パスワードを入力して『ログイン』をタップするとログインが完了です。

## ■現在保有中のポジションの確認

180 JPY	
残高:	530 973
有効証拠金:	531 153
証拠金:	784
余剰証拠金:	530 369
証拠金維持率 (%):	67 758
ポジション	
AUDUSD, sell 0.01	-177
0.69422 → 0.69586	
AUDUSD, sell 0.01	-75
0.69517 → 0.69586	
EURGBP, buy 0.01	222
0.90109 → 0.90274	
EURGBP, buy 0.01	254
0.90085 → 0.90274	

トレード		25 508 JPY
残高:		1 000 000
有効証拠金:		1 025 508
余剰証拠金:		1 020 513
証拠金維持率 (%):		20528.75
証拠金:		4 995
ポジション		
GBPUSD, buy 0.30		26 681.00
1.30474 → 1.31257		

## ■トレード履歴（収益の確認）

日	週	月	カスタム	
127.743 → 127.631				560
GBPJPY, buy 0.38	2019.09.03 08:44:54			
127.792 → 127.833				1 558
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 08:53:24			
127.672 → 127.566				530
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 09:53:23			
127.263 → 127.160				515
GBPJPY, buy 0.57	2019.09.03 09:53:26			
127.310 → 127.833				29 811
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 10:18:56			505
127.089 → 126.988				500
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 10:35:17			500
127.007 → 126.907				500
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 10:49:36			500
126.865 → 126.765				500
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 10:57:15			-1 195
126.789 → 127.020				
GBPJPY, buy 0.85	2019.09.03 10:57:59			82 960
126.857 → 127.833				
GBPJPY, sell 0.05	2019.09.03 11:06:01			165
127.053 → 127.020				
GBPJPY, sell 0.08	2019.09.03 11:25:00			2 792
127.368 → 127.019				
損益:				43 735
クレジット:				0
証拠金:				0
出金:				0
残高:				43 735

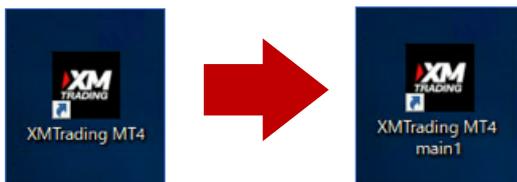
口座		全てのシンボル
Beneficio:		1 437.66
Depósito:		43.85
Balance:		1 481.51
AUDNZD, buy 0.10	2020.05.11 05:42	
1.06882 → 1.06665		-13.33
AUDNZD, buy 0.10	2020.05.11 05:42	
1.06581 → 1.06665		5.16
AUDNZD, buy 0.13	2020.05.11 05:42	
1.06305 → 1.06665		28.76
USDCAD, buy 0.10	2020.05.11 09:02	
1.39136 → 1.39236		7.18
AUDNZD, buy 0.10	2020.05.11 10:59	
1.06661 → 1.06763		6.24
EURNZD, buy 0.10	2020.05.11 11:46	
1.80009 → 1.77271		-166.93
EURNZD, buy 0.10	2020.05.11 11:46	
1.79687 → 1.77271		-147.30
EURNZD, buy 0.13	2020.05.11 11:46	
1.79366 → 1.77271		-166.04
EURNZD, buy 0.18	2020.05.11 11:46	
1.79035 → 1.77271		-193.58
EURNZD, buy 0.24	2020.05.11 11:46	
1.78699 → 1.77271		-208.95
EURNZD, buy 0.31	2020.05.11 11:46	
1.78350 → 1.77271		-203.93
EURNZD, buy 0.42	2020.05.11 11:46	
1.78000 → 1.77271		-186.67

ログインが完了した後は、アプリ画面下のメニューから現在保有中のポジションの確認や含み益や含み損の総額、決済後の収益が確認できるようになりますのでお手持ちのスマホにダウンロードして毎日欠かさずチェックするようにしましょう。

## MT4 を複数インストールする手順

同一の VPS や PC に同じ証券会社の MT4 をそのままインストールすると単純に上書きインストールされてしまい、MT4 を複数台共存させることができません。

ここでは、同一の VPS や PC 内に 2 台以上の同じ証券会社の MT4 をインストールする手順を XMTrading の場合を例にとって解説していきます。



すでにインストールしている MT4 の名称を任意の名前に変更しておきます。



新たに XMTrading の公式サイトから MT4 のセットアップファイルをダウンロードします。

『設定』をクリックした後にフォルダ名とグループ名の 2 箇所を任意の名前に変更して『次へ』をクリックするとインストールが始まります。



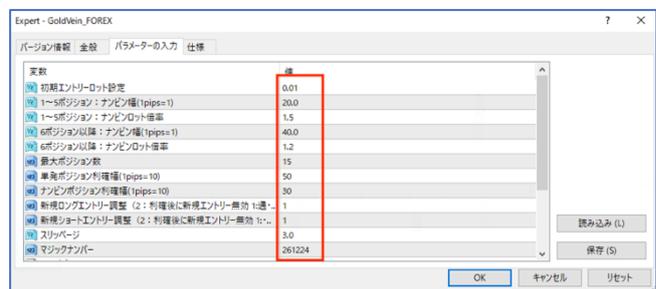
インストールが完了するとデスクトップ画面上に、先ほど名称を変更した MT4 と新しくインストールした MT4 のショートカットアイコンが表示されます。

なお、当 EA で複数の通貨ペアで運用したい場合は、EA 側のマジックナンバーをそれぞれ別の数字に変更して稼働させるようにして下さい。

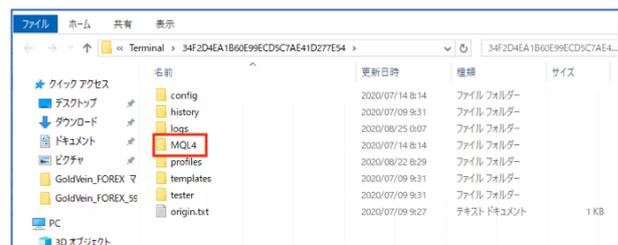
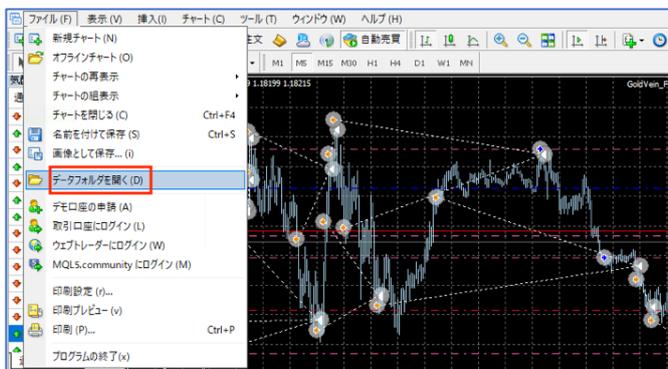
# EA ファイルのアップデート

そこまで多くはありませんが、不定期に EA ファイルの改修を行うことがありますのでここでは稼働中の状態で EA ファイルをアップデートする手順を解説します。

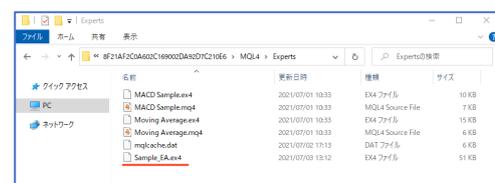
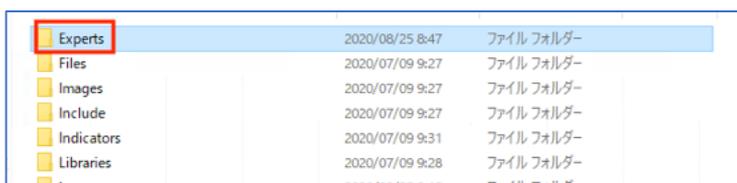
なお、もし作業に不安がある場合は、**パラメーター設定の『新規ロングエントリー調整』と『新規ショートエントリー調整』の数値を 2 に変更**して頂き、**ノーポジションになった状態でアップデートを行なって頂ければ**と思います。



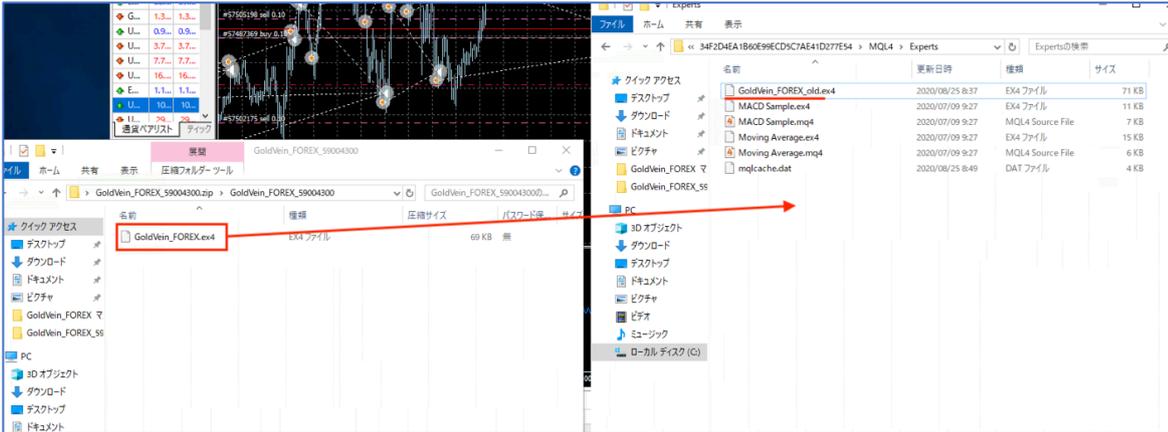
ニコちゃんマークをクリックして設定画面を開き、現在のパラメーター設定をスクリーンショットやメモを取るなどして控えて下さい。



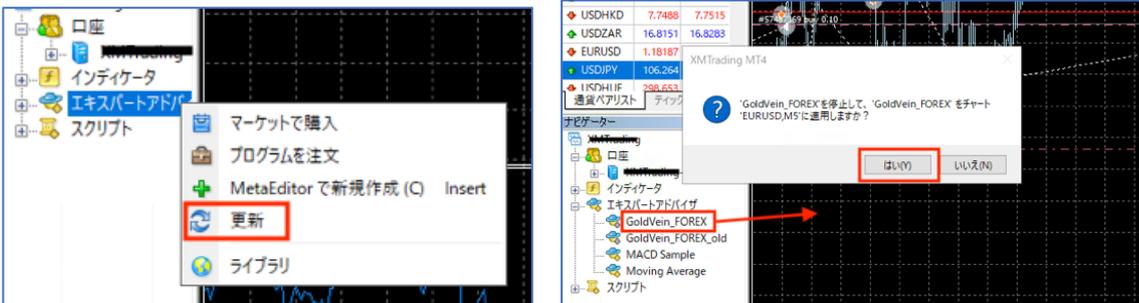
『ファイル』から『データフォルダを開く』をクリックして『MQL4』へ進みます。



『Experts』へと進み、EA のファイル名 (.ex4) を任意のファイル名に変更します。

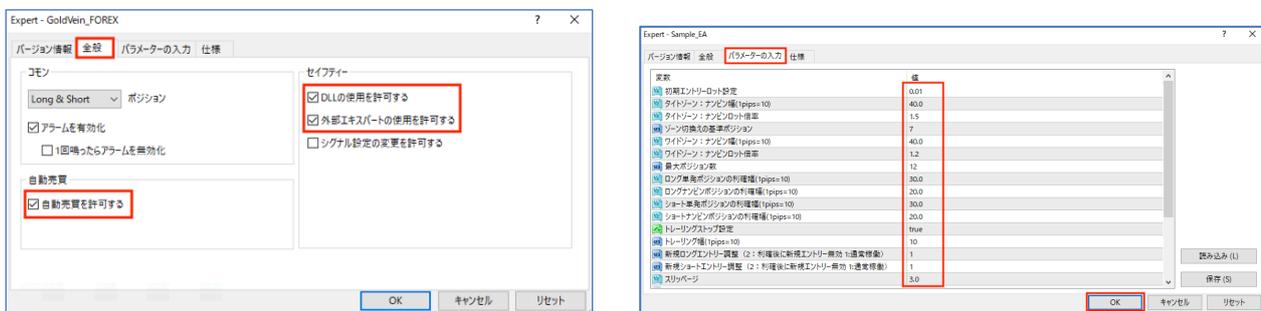


既存のファイル名を変更した状態で、新しい方のファイルをドラッグ&ドロップで Experts フォルダ内の空白の部分に移動します。



『ナビゲーター』の『エキスパートアドバイザ』上で右クリックで『更新』をクリックした後、新しく追加した EA (.ex4) ファイルをチャートにドラッグ&ドロップします。

ドラッグ&ドロップするとメッセージが出ますので『はい』を選択して下さい。



『全般』タブに切り替えると『外部エキスパートの使用を許可する』はすでにチェック済みなので『自動売買を許可する』と『DLLの使用を許可する』にチェックを入れ、控えておいたパラメーター数値を設定して『OK』をクリックすれば設定完了です。

## 自動売買のリスク管理

EAによる自動売買は、日々、淡々と自分の意思に関係なくトレードを繰り返し利益を出してくれる便利なシステムですが、その反面、相場の急変には臨機応変に対応できないといった融通が利かない面もあります。

そのため、時には人為的な判断を下した方が良い場面というのが出てきますのであらかじめ予定されている世界的な大きなイベント等は、相場が急変することも視野に入れておいて一時的にシステムを止めておくことも考慮すると良いでしょう。

そんな時に役に立つのが、当システムの機能にも搭載されている『新規エントリー調整』機能です。

124	半売ポジション利確幅(1pips=10)	70
123	ナンピンポジション利確幅(1pips=10)	50
122	新規ロングエントリー調整 (2:利確後に新規エントリー無効 1:通常稼働)	1
121	新規ショートエントリー調整 (2:利確後に新規エントリー無効 1:通常稼働)	1
120	フルポジション	20

通常稼働時はこの値を『1』に設定しておきますが、『2』に変更することで現在保有中のポジションが正常に決済された後はポジションを取らずに待機状態にしておくことが可能になります。

\*システムを再稼働させたい場合は値を『1』に戻して下さい。

他のEAの場合、ポジションを取りたくない場合は手動で自動売買ボタンをオフにして現在保有中のポジションは頃合いが良いところ待つか、タイミングが合わない場合は、手動で損切りしなければなりません。

ですが、この機能を使用することで**保有中のポジションを損切りせずに正常に決済させて、尚且つ自動で新規ポジションを保有しないようにする**ことができるのです。

### 【\*レバレッジ規制について\*】

XMTradingでは口座資金が20,000ドル(約210~220万円)を超えた場合はレバレッジ規制がかかり、レバレッジが200倍まで引き下げられます。

また、アメリカ総選挙やイギリス総選挙な数年に一度の大きなイベント時にも同様にレバレッジが888倍から200倍まで一時的に引き下げられることもあります。

そんな時は、是非ともこの便利な機能を使用して無駄な損切りなどをせずに保有中のポジションはしっかりと利確し、その上で新規ポジションを取らない状態で一時的に待機されておきながら、様子を見て稼働を再開させるようにしましょう。

## 単利運用における資金管理

ある程度の期間、稼働させるとまとまった利益になっていることでしょう。  
本来、投資において有効な運用方法は、単利ではなく複利での運用になります。

複利で回すことで二次曲線的にどんどん利益を増やすことができますが  
それはあくまで、プロトレーダーの運用による MAM 運用や長期投資で用いる運用方法です。

当システムは、あくまで EA の自動売買というシステムトレードですから  
複利で運用するというよりも、ある程度利益が積み上がった段階で  
その都度、きちんと取引口座から出金するという心を心がけましょう。

取引口座から出金し、ご自身の銀行口座へ利益分を移して初めて本当の利益となります。

ですのでまずは、定期的な出金で入金した元本分を確実に回収していく  
ということを念頭に、運用して行って欲しいと思います。

どの EA でもそうですが、システムである以上はファンダメンタル的な要素や  
地政学的なリスクによる相場の急変に臨機応変に対応することは難しくなります。

だからこそ、そういった場面でどのように自分の資金を守っていくかを  
人為的に判断する必要が出てくるのです。

とはいえ、いつ何が起こるか分からないのが相場ですから  
普段からそのような有事に備えて、きちんと資金管理を行っていくことが重要です。

EA によるシステム運用は、資金管理さえしっかり行っておけば  
あとはシステムが勝手に利益を上げてくれます。

ですので、自動売買で出た利益はこまめに出金する、資金に対するロット設定を適正にするなど  
無理のないシステム運用を心がけ、着実に利益を積み上げて行って下さい。

このシステムが、あなたにとってこれからの明るい人生設計の一助になれば幸いです。

**\*\*\*注意事項（必ずお読み下さい）\*\*\***

■管理人を含む運営（以下当方）は、できるかぎりユーザー様にとって有益な情報を発信していきますが、その正確性を保証するものではありません。当システムにつきましては、万全を期してご提供いたしますが、バグや不具合がないことを保証するものではありません。

■当方が、発信する情報や指定した証券会社、または EA を利用することにより利用者が何らかのトラブルや損害を被った場合も当方は責任を負うことはなく、いかなる賠償にも応じません。

■FX・CFD を含む証拠金取引は、少なからずリスクを伴う投資商品ですので、運用においては必ず余剰資金で行うようにして下さい。どんなに優れたシステムであったとしても 100%勝ち続けられるという保証は一切ございません。

■マニュアル内で提示しているロット設定につきましては、バックテストに基づいた参考値の目安であり、必ずしもリスクがないというものではありません。そのため、最終的な運用における判断は、自己責任の元、ご自身の裁量で行って下さい。また、ロット数はレバレッジが 500 倍以上を想定したロット設定ですので、それ以下のレバレッジでは適応ができない場合がありますので、事前に使用される証券会社のレバレッジをご確認の上で運用して下さい。

■提示しているバックテストの結果は、あくまで過去の相場における結果であり、決して未来の相場に合致するとは限りません。そのため、結果の数字は参考程度に留めて頂き、今後運用する上では、十分な資金管理を心がけながら運用するようお願い致します。

以上、投資という性質上、元本が保証されているわけではなく、損失を被る可能性があるということを十分にご理解いただいた上で当システムの導入及び稼働をお願い致します。